

一般社団法人 **田辺カントリー倶楽部**

京都府京田辺市



拡
め
る

設備更新でヒートポンプ・蓄熱システムを採用しオール電化ゴルフ場に変身



田辺カントリー倶楽部 クラブハウス

一般社団法人田辺カントリー倶楽部は1960年の開場以来、メンバーシップコースとして品位と品格を尊重した伝統あるゴルフ場として愛されてきた。そのコンセプトは互いにゴルフを愛し、楽しみ、会員同士が交流を深め、人生の意義ある社交場としての倶楽部ライフを通じ、倶楽部をより発展させて次代へ引き継いでいくことである。

2010年に開場50周年を迎えるにあた

りクラブハウス改修が計画され、まず最初に実施されたのが省エネルギー化を目的とした重油ボイラーから蓄熱式ヒートポンプ給湯機への更新であった。また同時期にエコ・アイスminiも空調の一部に導入された。これらのヒートポンプ・蓄熱システムの採用により省エネルギーの推進、光熱費抑制および運用負担軽減とともに倶楽部利用者への快適さの提供が実現した。あわせて更新された厨房にも



電化厨房機器が導入され、京都府で初のオール電化ゴルフ場として次代へ引き継がれる準備が整った。

田辺カントリー倶楽部

- ・所在地：京都府京田辺市新平田谷73-1
- ・蓄熱設備設計：(株)たけびし、ダイキンエアテック(株)
- ・蓄熱設備施工：(株)たけびし、ダイキンエアテック(株)
- ・延床面積：1,600㎡ ・竣工：2009年

■蓄熱設備概要

エコ・アイスmini 5馬力相当×1台〔ダイキン工業〕
ヒートポンプ給湯機 熱源機：56kW×3台〔三菱電機〕、貯湯槽：30㎡×1基